



古城小だより

学校評価アンケート (前期) 特別号

学校評価アンケートに御協力いただきありがとうございました。

7月に協力いただいた学校評価アンケートの集計表は別紙通りです。今回も、皆様からは大変貴重なご意見をいただきました。また、励ましや嬉しいコメントをいただけたことは職員にとって大変励みになりました。ありがとうございました。いただいたご意見を真摯に受け止め、改善すべき点、職員と共に努力すべき点、学校全体として対応すべき点等を職員全体で考え、話し合い、2学期以降の学校経営・学級経営に生かして参りたいと思います。

※ 数値は、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の肯定的な意見の合計

A 教育活動、教職員

・「学校は保護者地域に対して学校経営の方針を示している。」	100%
・「学校は健康(体育・食育)や安全に関する指導の充実に努めている。」	97.3%

他の項目も、すべて90%以上の肯定的意見をいただきました。これからも、「心豊かな子<笑顔>」の育成に向け努力を続けてまいります。また、児童一人一人を大切にされた学校経営・学級経営を行ってまいります。お陰様で、今年は昨年以上に、地域の力を学校教育に取り入れることができていると実感しています。古城小が目指す「ふるさと教育」が前進している手ごたえを感じます。



夏休みの水泳指導に変わっていただいた6年保護者の佐藤さん。さすが専門家！子ども達もその指導に引き込まれていきました。教師も勉強になりました。その他、PTA役員の皆さん、プール指導へのご協力ありがとうございました。

2学期から、学校で力を入れていきたいのは、「異学年交流」です。全校児童が学年を超えて関われる機会を少しずつ取り入れていきたいです。学年を超えた交流が将来の「ふるさと教育」の基盤になれることが理想です。

B 環境

・「学校には活気がある。」	94.4%
・「学校は安全への配慮、整頓や掃除がなされ、学習環境が整っている。」	93.3%



昨年、「学校には、清掃が行き届き、いつもきれいである。(74.8%)」という結果から、学校の安全と美化に力を注いできました。保護者の方々の力をどう有効に活用できるか、ということも考えてきました。この結果を励みに、安全で、清潔な学校であるように、更に努力してまいります。今年もPTA奉仕作業、親子奉仕作業などにご協力をいただきました。今後も保護者の皆さんのお力をお借りしたいです。よろしくお願ひします。

また、古城小に「ビオトープ」が復活しました。子ども達の大好きな場所の1つです。

C 学校と、家庭や地域との連携

① 今後も、保護者・家庭・地域との連携を大切にしながら学校経営を進めてまいります。

・「保護者に授業参観や行事などへの参加を呼び掛けている。」	98.9%
・「学校は児童の保健に関する指導や連絡を確実にしている。」	92.7%

・「学校は保護者からの連絡や相談に丁寧・誠実に対応している」 93.1%

② 学校便りやホームページ、スクールメールを活用します。

・「学校は家庭への連絡や学校での様子（教育活動）を伝えている。」 83.9%

昨年の76%の回答より、より改善は見えるものの、まだ、努力が必要な部分です。特に、行事予定や下校時刻の確実な伝達を目指します。

D 自分の子ども

① 子どもが元気に学校に登校してくれることが学校の最大の願いです。

・「子どもは、学校に楽しく登校している。」 97.7%

② 更にあと一步、改善を目指すべき点は家庭学習です。

・「子どもは学年に応じた家庭学習をしている。」 79.5% (昨年67.6%)

家庭学習については、数値的にはもう少し伸ばせそうですが、昨年と比べると、大きく上昇しています。宿題プラス自主学習、読書を習慣化し、低学年20分、中学年40分、高学年60分の学習が進められるように、学校と家庭が協力して改善に向けて取り組んでいきたい項目です。**家庭学習の基盤は、やはり家庭**にあります。一緒に勉強する。学習を見守る。丸を付けるなど、保護者の方の子どもたちへの学習のサポートをお願いしたいです。



E 地域や家庭

各家庭が、子どもの安全、しつけ、生活習慣に注意を払って指導くださること、PTA活動などへのご協力に感謝申し上げます。

・家庭は、規則正しい生活（早寝・早起き・朝ごはん）に気を付けている。 93.3%

・学校の授業参観やPTA活動、奉仕作業などに積極的に参加している。 95.6%

これからも、自分の子ども地域の子も、みんな大事な「古城っ子」という共通認識のもとに、学校・地域・家庭が手を取り合って古城小の子ども達のために力を合わせていきたいです。また、JAちばみどりひかた青年部、古城地区福祉協議会・ライオンズ・消防団、読み聞かせサークル、田んぼの先生、親和会など、様々な方が学校教育に関わり、力を貸してくだっていることをお知らせいたします。

最後に

「全校児童が楽しく学校に登校する」ことが、学校の最大の願いです。安心して勉強できる環境と確かな学び、たまにはけんかもあるかもしれないけれど、心を許せる友だちいて相談に乗ってくれる教師がいて、勉強以外にもワクワクできる行事があつて…。古城小学校に「通いたい・通わせたい」と思える学校に近づくようにこれからも努力してまいります。

課題はまだたくさんあります。学級の問題、学力の問題、登校班の問題や雨天時の送迎問題など、学校が組織で対応すべき問題や他機関や行政との連携が必要な課題、解決に時間がかかる課題もあります。アンケートに記載された内容については真摯に受け止め、できることから少しずつ対応してまいります。

・学校と保護者の信頼関係はできている。 84.1%

学校と保護者が信頼し合う関係になることで、子ども達の健やかな成長が更に期待できるものとなるはずです。保護者や地域に信頼される学校になれるように努力します。

来年は、新学習指導要領完全実施の年となり、3年以上の教科時数の増加だけでなく、教育課程も様々な変化が出てきます。保護者の皆様には、不安や混乱をできるだけ減らせるように、早めの情報発信に努めていきます。これからもよろしくお願ひします。

